

# ☆市内のNPO法人の紹介☆

## くらし協同館なかよし (馬渡2525-498)

くらし協同館なかよし(以下「なかよし」)は、幅広い層の人がご利用されています。特に日常生活に困っている高齢者向けの活動を中心としています。地域の高齢者が「食料品を近所で買えないのは不便だ」という声に、何とかしようとして立ち上がったのが開設のきっかけです。生協をはじめ、多くの方々のご支援・ご協力により、元気に活動を行っています。

### 高齢になると

- ・体力もなくなり、外出や家事が困難になる
- ・人との交流も少なくなる
- ・生きがいが見つかりにくくなる

このような悩みをお抱えの方は、一度「なかよし」に来てご相談してみてください。

### ● 「なかよし」の活動内容 ●

- ・生鮮食料品、お弁当、惣菜の販売
- ・「食事と喫茶サロン」や、自由に休めるスペースの利用
- ・皆が楽しめるイベントの開催
- ・健康体操や趣味講座の開催
- ・日常生活のサポート



## 認知症の方を発見することができたり、若い人の力になることも

### 1 認知症患者等の発見

日常活動のなかで認知症に気づいたり、介護保険をおすすめしたり、民生委員さんや行政と連絡をとりあって、地域のことに取り組んでいます。

### 2 大学生も関心を

大学生の研修や視察も多く、地域社会や福祉をテーマにアンケート活動をしたり、論文を仕上げた学生もいます。現在2名の学生がボランティアとして参加しています。

### ● 塚越 教子理事長から一言 ●

高齢者の生活、特に一人暮らしになると、肉体的・精神的に大変なことが多くなります。まずは「なかよし」のような、人が集まる場所で、誰かと話したり、好きなことを楽しんだりすることが大切です。そしてどんなことも住民同士が助けあって、安心して住み続けられる地域にしたいのです。「なかよし」のスタッフは自分の特技を活かし、仲間と支えあって生き生きと活動しています。皆さんも街・地域のために動き出してみてもいいかもしれません。